



MAX 2



GoProムーブメントに参加しよう



@GoPro



@GoPro



@GoPro



facebook.com/GoPro



@GoPro



pinterest.com/GoPro

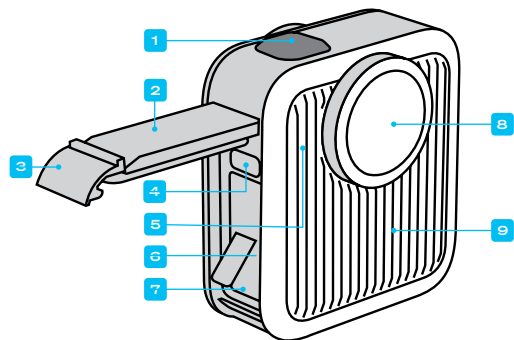
目次

MAX2各部の名称	6
はじめに	8
電源オン + 撮影開始	14
タッチスクリーンの使用	16
360度モード + シングルレンズモード	18
ボールが映り込まないマウント + 360度撮影のヒント	19
撮影モードとプリセット	20
撮影設定とプリセットの調整	23
ショートカットの使用	30
Protune	32
音声コントロールの使用	35
ビデオループ	38
HiLightタグ	39
露出コントロール	40
画面方向	44
水中や水辺での使用	45
タイムコードシンクロ	46
メディアの再生	47
GoPro Quikアプリやデバイスとのペアリング	51

目次

ハイライトビデオの自動生成	52
GoPro Quikアプリを使用した360度コンテンツの編集	53
ダッシュボードの使用	54
メディアの保存と削除	55
ユーザー設定	60
GoProのマウント方法	67
レンズの交換	73
ドアの取り外し	74
メンテナンス	76
バッテリーの情報	77
カメラのアラート	80
カメラのリセット	81
トラブルシューティング	83
カスタマーサポート	84
登録商標	84
法的情報	84

MAX2各部の名称



1. シャッターボタン 

2. ドア

3. ドアラッチ

4. USB-Cポート

5. ステータスライト

6. microSDカードスロット

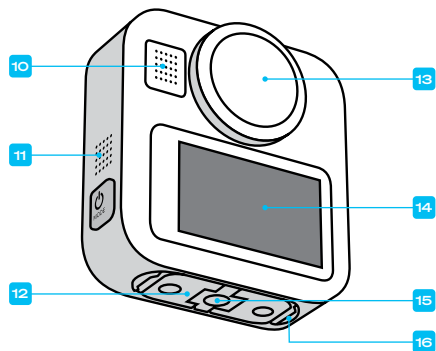
7. バッテリー

8. 交換式レンズ

9. ヒートシンク

(警告：オーバーヒートを防ぐため、カメラを使用しているときにヒートシンクが非常に熱くなることがあります。)

MAX2各部の名称



10. マイク

11. スピーカー

12. フォールディングフィンガー

13. 交換式レンズ

14. タッチスクリーン

15. マウント用1/4-20ネジ穴

16. マグネット式ラッチマウント
接続部
(マグネット式ラッチマウントは
別売)

はじめに

SDカード

ビデオや写真を保存するには、microSDカード (別売) が必要です。次の要件を満たす有名ブランド製のカードを使用してください。

- ・ microSD、microSDHC、またはmicroSDXC
- ・ アプリケーションパフォーマンスクラス2 (A2) およびビデオスピードクラス30 (V30) 以上
- ・ 最大容量1TB

推奨されるmicroSDカードのリストについては、gopro.com/microsdcardsをご覧ください。

SDカードを取り扱う前に、手が清潔で乾いていることを確認してください。カードの許容温度範囲やその他の重要事項は、カード製造元のガイドラインを確認してください。

注意：SDカードは時間の経過とともに劣化し、カメラのメディア保存機能に影響を与える可能性があります。問題が発生した場合は、カードを新しいカードに交換してください。

PRO TIP: 定期的にSDカードをフォーマットして、適切な状態に保ってください。フォーマットするとメディアがすべて消去されます。再フォーマット前に必ず保存してください。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「リセット」>「SDカードをフォーマット」の順にタップします。

はじめに

リチャージャブルバッテリー

最大限のパフォーマンスを発揮させるために、必ず付属バッテリーまたはMAX2用交換バッテリー (Enduro) を使用してください。

PRO TIP: 以下の操作でバッテリーの状態をチェックし、適切なバッテリーを使用していることを簡単に確認することができます。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「バージョン情報」>「バッテリー情報」の順にタップします。



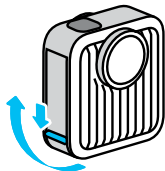
警告：GoPro純正以外のバッテリーを使用すると、カメラのパフォーマンスが制限されます。GoPro純正以外のバッテリーを使用すると、保証が無効になります。また火災、感電、その他の安全上のリスクが生じる可能性があります。

バッテリーの安全性と使用方法の詳細については、「バッテリーの情報 (77ページ)」をご参照ください。

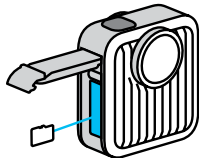
はじめに

SDカードとバッテリーのセットアップ

1. ドアラッチのロックを解除し、ドアを開きます。



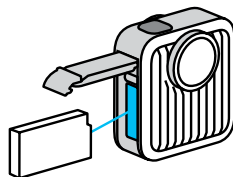
2. カメラをオフにしてバッテリーを取り外し、SDカードのラベルをバッテリーコンパートメント側に向けた状態でカードスロットに挿入します。



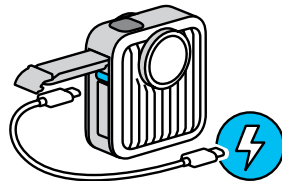
SDカードを取り出すには、カードを指の爪でスロット内に押し込みます。

はじめに

3. バッテリーを装着します。



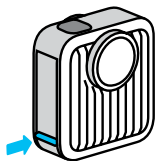
4. 付属のUSB-CケーブルでカメラをUSB充電器またはコンピューターに接続します。



バッテリーがフル充電されるまでには、15W (3A)の充電器で約1.5時間かかります。充電が完了すると、カメラステータスライトがオフになります。

はじめに

5. 充電が完了したら、ケーブルのプラグを抜き、ドアを閉じます。カメラを使用する前に、ドアラッチが閉じられ、ロックされていることを確認してください。



注: このカメラのドアは着脱式です。ドアを閉じた後、ドアがしっかりとロックされ、密閉されていることを確認してください。

はじめに

カメラのアップデート

カメラは、必ずアップデートしてから使用してください。

GoPro Quikアプリを使用した更新

1. Apple App StoreまたはGoogle Playからアプリをモバイルデバイスにダウンロードします。
2. インターネット接続を確認のうえ、モードボタン  を押してカメラの電源を入れます。
3. 画面上の指示に従い、アップデートを完了させます。

手動による更新

1. gopro.com/updateにアクセスします。
2. カメラのリストから「MAX2」を選択します。
3. 「手動でカメラを更新」を選択し、指示に従います。

PRO TIP: アプリは、GoProカメラに接続するたびに、カメラソフトウェアの更新がないかチェックします。これにより、GoProで常に最新の機能を利用し、最適なパフォーマンスを得ることができます。新しいソフトウェアが利用可能な場合は、アプリにインストール方法が表示されます。

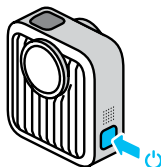


警告: アップデート中は、GoProからバッテリーやSDカードを取り出さないでください。アップデート中にバッテリーやSDカードを取り外すと、GoProが故障するおそれがあります。

電源オン + 撮影開始

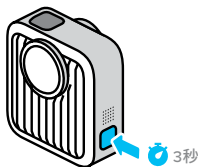
電源オン

カメラの電源をオンにするには、モードボタン  を押します。



電源オフ

カメラの電源をオフにするには、モードボタン  を3秒間長押しします。



警告：GoPro本体およびマウントやアクセサリは、充分にご注意の上ご利用ください。使用者および周囲の人々に危険が生じないよう、使用時には常に周囲に気を配ってください。

現地の各種プライバシー法など、特定地域での録画を制限しうるすべての法律に従ってください。

電源オン + 撮影開始

QUIKCAPTURE (カメラの電源がオフの状態からの撮影)

QuickCapture (クイックキャプチャー) を使用すると、カメラの電源オンから撮影開始までの一連の操作をボタンひとつで行うことができます。

1. カメラの電源がオフの状態、シャッターボタン  を押します。



2. シャッターボタン  をもう一度押すと、録画が停止し、カメラの電源がオフになります。

注意：QuickCaptureは初期設定でオンになっていますが、必要に応じてオフにできます。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2.  をタップします。

PRO TIP: 録画のときだけカメラの電源がオンになるQuickCaptureを使用すれば、バッテリー残量を最大限に引き延ばすことができます。

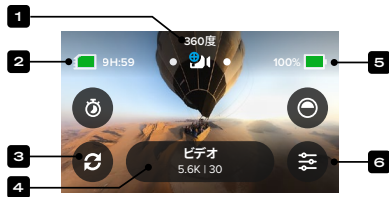
カメラの電源がオンの状態での撮影

カメラの電源がオンの状態では、シャッターボタン  を押せば現在選択しているモードで撮影を開始できます。シャッターボタンをもう一度押すと、録画が停止します (ビデオおよびタイムラプスのみ)。

タッチスクリーンの使用

タッチスクリーン

リアタッチスクリーンでは、カメラの撮影設定とステータス情報にアクセスできます。



1. 現在のモード (⊕は「360度モード」であることを示しています)
2. 残りの録画時間 / 写真の枚数
3. 画面上のショートカットのカスタマイズ
4. 撮影設定 / 中央のボタン (タップするとプリセットを変更でき、長押しすると現在のモードの設定にアクセスできます)
5. バッテリーステータス
6. 設定のショートカット (タップすると現在のモードの設定にアクセスして変更できます)

注意：この撮影設定は、GoProで縦方向に撮影する場合には使用できません。カメラを回転させる前に、必要な設定を選択してください。

PRO TIP: モードボタン  を押すと、大半の画面からすばやくこの画面に戻ることができます。

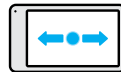
タッチスクリーンの使用

タッチスクリーンの使用



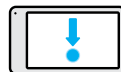
タップ

アイテムを選択し、設定のオン / オフを切り替えます。



左右にスワイプ

撮影モードを切り替えます。



画面の端から下にスワイプ

カメラが横向きになっている場合に、ダッシュボードが開きます。



画面の端から上にスワイプ

最後に撮影した写真またはビデオを表示し、メディアギャラリーにアクセスします。



撮影画面を長押し

露出コントロールをオンにして調整します。

PRO TIP: リアスクリーンをタップすると、フロント / リアスクリーンでカメラのステータス情報とアイコンを非表示にできます。画面をもう一度タップするか、ボタンを押してすべてを元に戻します。

360度モード + シングルレンズモード

MAX2は、全方位を撮影できる360度モードと、通常のビデオや写真を撮影できるシングルレンズモードを搭載しています。

360度モード

360度モードでは周囲全体を撮影できます。撮影したコンテンツは、360度コンテンツとして表示および共有したり、GoPro Quikアプリを使用して通常のビデオや写真にリフレームしたりできます。360度モードは2つのレンズを使用して撮影しますが、をタップすると、スクリーンに表示するレンズビューを選択できます。

シングルレンズモード

シングルレンズモードでは、前面レンズ (タッチスクリーンの反対側) または背面レンズ (タッチスクリーン側) のいずれかを使用して、通常のビデオや写真を撮影できます。使用するレンズを選択するには、をタップします。

PRO TIP: シングルレンズモードで背面レンズを使用すると、上手に自撮り撮影できます。

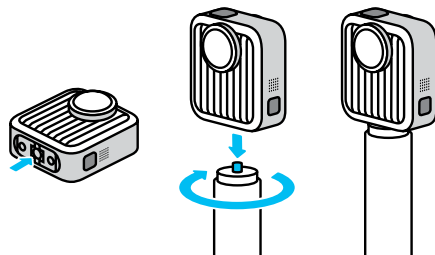
360度モードとシングルレンズモードの切り替え

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. カメラモード  をタップします。

ボールが映り込まないマウント + 360度撮影のヒント

ボールが映り込まない360度ショット

カメラをボールにマウントして撮影する際に、ボールを消去して映り込まないようにする驚きのショットを撮影できます。カメラ底面の1/4-20マウント用ネジ穴に対応延長ポールを取り付けるだけで、360度ショットからボールが自動的に消去されます。



注意: 長さが36cm以上のポールを使用してください。また、ポールがカメラの底部からまっすぐ下に伸びている状態にする必要があります。

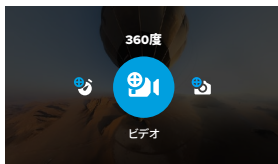
360度コンテンツを撮影する際のヒント

- ・ 音声コマンド、GoProリモートコントローラー、またはGoPro Quikアプリを使用してリモート操作で撮影を開始すれば、シャッターボタンを押した後の手が映り込むのを防ぐことができます。
- ・ 延長ポールに取り付けて撮影することをお勧めします。手持ち撮影する場合は、カメラの底部あたりを持って手の映り込みを最小限に抑えることができます。

撮影モードとプリセット

撮影モードとプリセット

MAX2には、ビデオ撮影、写真撮影、タイムラプス撮影などのさまざまなモードがあります。モードを選択するには、リアタッチスクリーンを左右にスワイプします。



各撮影モードには複数のプリセットが用意されています。プリセットを選ぶだけで、ショットに最適なモードと設定を簡単に切り替えることができます。

モード	プリセット	説明
-----	-------	----

ビデオ	ビデオ	360度モードでは最大8K、シングルレンズモードでは最大4Kの解像度で撮影できます。
		注意：スマートフォンが8Kに対応しているかどうかは機種により異なります。一部の機種では、再生、編集、共有に問題が発生する場合があります。問題が発生した場合は、解像度を下げて撮影してください。スマートフォンの8K対応の詳細については、 gopro.com/support をご覧ください。

撮影モードとプリセット

モード	プリセット	説明
-----	-------	----

写真	写真	SuperPhoto (スーパーフォト) で処理した360度写真またはシングルレンズ写真を撮影します。
	バースト	360度モードで、最大30枚/3秒で写真を撮影します。
	ナイトフォト	光量が少ないシーンでシャッター速度を自動調整して360度モードで撮影します。
タイムラプス	TimeWarp	動きながらも360度モードまたはシングルレンズモードでブレのない安定したタイムラプスコンテンツを撮影できます。
	スタートレイル	カメラを三脚などに固定して、360度モードで空を横切る星の軌跡を撮影します。
	ライトペインティング	カメラを三脚などに固定し、懐中電灯やライトスティックなどの光源を使用して、360度モードでクリエイティブなコンテンツを撮影します。
	ライトトレイル	カメラを三脚などに固定して、360度モードで走行する自動車の光跡を美しく撮影します。
	タイムラプス	カメラを固定して、360度モードまたはシングルレンズモードでタイムラプスビデオやタイムラプス写真を撮影します。
	ナイトラプス	光量が少ないシーンで、360度モードまたはシングルレンズモードでタイムラプスコンテンツを撮影します。

撮影モードとプリセット

プリセットの変更

撮影モードを選択した後に、プリセットを変更できます。



1. 撮影画面で中央のボタン **写真 標準 | 3秒** をタップします。



リスト内の目的のプリセットをタップします。プリセットの設定がすべて読み込まれ、カメラの準備が完了します。

撮影設定とプリセットの調整

設定の調整

撮影設定を調整することで、完璧なショットを撮影しやすくなります。撮影モードとプリセットにはそれぞれ独自の設定があります。それらの設定には撮影画面からアクセスできます。

1. 設定のショートカット  をタップします。
2. スクロールして、調整したい設定をタップします。
3.  をタップして保存します。

 をタップするか、下にスクロールして「名前を付けて保存」をタップすることで、調整内容を新しいプリセットとして保存することもできます。

注意：予めカメラに登録されているプリセットは削除できませんが、好みに合わせてカスタマイズすることができます。また、独自のカスタムプリセットを作成することもできます。

PRO TIP: カメラの設定はGoPro Quikアプリでも変更できます。

プリセットを元の設定に戻す

撮影モードのすべてのプリセットの設定は、いつでも元に戻すことができます。

1. プリセット画面で、 をタップします。
2.  をタップして、すべてのプリセットを元の設定に戻します。
3. 「リセット」が表示されたらタップします。

個別のプリセットを元の設定に戻すこともできます。

1. 撮影画面で中央のボタン **ビデオ 5.6K | 10** をタップします。
2. リスト内の元に戻したいプリセットをタップします。
3. 設定リストの一番下までスクロールし、 「元に戻す」をタップします。

撮影設定とプリセットの調整

ビデオの設定

設定	プリセット	説明
プロファイル	360度 + シングルレンズビデオ	標準ビデオまたはLogビデオ (8K 10-bit 360度ビデオおよび10-bitシングルレンズビデオのみ、LUTが付属) を選択します。注意: Logビデオはポストプロダクションで色補正を行う必要があります。
解像度	360度 + シングルレンズビデオ	ビデオの解像度を選択します。解像度が高くなるほど、画質が向上します。
フレームレート	360度 + シングルレンズビデオ	fps値が高いほど速いアクションを撮影するのに適しています。また、高fpsの映像はスローモーション再生に使用することもできます。
アスペクト比	シングルレンズビデオ	アスペクト比を16:9ワイドスクリーン (スマートフォン、テレビ、YouTubeでの再生向け)、縦向きの9:16 (ソーシャルメディア向け)、縦長の4:3から選択します。
デジタルレンズ	シングルレンズビデオ	超広角またはMax HyperView (マックスハイパービュー) を選択します。Max HyperViewは縦横ともにGoPro史上最大の視野角です。
Hyper-Smooth	シングルレンズビデオ	ビデオのブレ補正レベルを、オフ、オン (クロップを最小限に抑えつつ最大のブレ補正を適用)、自動ブースト (最大のブレ補正と状況に応じたクロップ量を組み合わせて、最大限の広視野角を確保) から選択します。

撮影設定とプリセットの調整

設定	プリセット	説明
水平ロック	シングルレンズビデオ	しっかりと水平を維持した、プロ並みのシネマティックなビデオを撮影できます。
写真の設定		
設定	プリセット	説明
出力	シングルレンズ写真	ショットの処理タイプとファイルの保存方法を設定します。標準、HDR、RAWから選択できます。
デジタルレンズ	シングルレンズ写真	リニア (広い視野角で魚眼効果はなし)、広角 (日常での撮影やセルフイーに最適)、超広角 (縦横ともに非常に広い視野角) から選択します。
水平ロック	シングルレンズ写真	オンにすると水平を維持して撮影できます。
間隔	360度 + シングルレンズ写真	写真を撮影する間隔を0.5秒から120秒の間で選択します。
バーストレート	360度バーストフォト	短時間に連続撮影する写真の枚数を選択します。5枚 / 秒、10枚 / 秒、10枚 / 3秒、30枚 / 3秒、30枚 / 6秒から選択できます。
ナイトシャッター	360度ナイトフォト	夜間の撮影時に、カメラのシャッターが開いている時間を設定します。暗い場所での撮影では長めの露出を選択してください。

撮影設定とプリセットの調整

タイムラプスの設定

設定	プリセット	説明
アスペクト比	シングルレンズ TimeWarp	アスペクト比を16:9ワイドスクリーン (スマートフォン、テレビ、YouTubeでの再生向け)、縦向きの9:16 (ソーシャルメディア向け)、縦長の4:3から選択します。
	シングルレンズ TimeWarp、 360度ナイトエフェクト	ビデオの解像度を選択します。解像度が高くなるほど、画質が向上します。
デジタルレンズ	シングルレンズ TimeWarp	リニア (広い視野角で魚眼効果はなし)、広角 (日常での撮影やセルフィーに最適)、超広角 (縦横ともに非常に広い視野角) から選択します。
水平ロック	シングルレンズ	しっかりと水平を維持した、プロ並みのシネマティックなビデオを撮影できます。
速度	360度 + シングルレンズ TimeWarp	TimeWarpビデオの速度を通常の2倍から30倍、または「自動」から選択します。
間隔	360度ナイトエフェクト、 360度タイムラプス	カメラが写真1枚またはビデオ1フレームを撮影する間隔を選択します。短いアクティビティには間隔を短めに、長時間のアクティビティには長めに設定してください。

撮影設定とプリセットの調整

設定	プリセット	説明
ナイトシャッター	360度ナイトエフェクト	夜間の撮影時に、カメラのシャッターが開いている時間を設定します。暗い場所での撮影では長めの露出を選択してください。
トレイルの長さ	360度ナイトエフェクト	ナイトエフェクトのトレイルの長さを、ショート、ロング、最大から選択できます。選択した長さで中断なく撮影します。

共通の設定

設定	プリセット	説明
スケジュールキャプチャー	すべてのモード	カメラの電源が自動的にオンになって録画を開始する時間を、最大で24時間後まで設定できます。
時間	すべてのモード	カメラがビデオや写真を撮影し続けて自動停止するまでの時間を設定できます。
タイマー	すべてのモード	シャッターボタン  を押してからビデオ撮影が開始されるまでの時間を3秒または10秒に設定できます。

撮影設定とプリセットの調整

独自のプリセットの作成

ゲレンデ向けの設定と、屋内向けの設定は異なります。カスタムプリセットを使用すると、どちらのシーンの設定も保存しておき、すぐに切り替えられます。

1. 新しいプリセットを使用する撮影モードを、ビデオ、写真、タイムラプスの中から選択します。
2. プリセットのリストの最後までスクロールして、「新規プリセットを作成」をタップします。
3. 新しいプリセットで使用する設定をタップします。終了したら、✓をタップします。
4. プリセットのアイコンと名前を選択します。名前のリストから選択することも、カメラ内キーボードを使用して独自の名前を付けることもできます。
注意：中国語、韓国語、日本語の文字はサポートされていません。
5. ✓をタップして、プリセットを保存します。

PRO TIP: GoPro Quikアプリを使用して、新しいプリセットに好きな名前を付けることもできます。

撮影設定とプリセットの調整

プリセットの非表示と並べ替え

現在使用していないプリセットを非表示にしたり、リストを並べ替えたりすることで、プリセットを管理できます。

1. 撮影画面で中央のボタン  をタップします。
2. プリセットの一覧で、右上隅の  をタップします。
3. 非表示にしたいプリセットの横にある  をタップします。
4. プリセットをタップして長押しすることで、移動させて好みの順に並べ替えます。
5. < をタップして変更を保存し、プリセット画面に戻ります。

プリセットを削除する

1. プリセットの設定に移動します。
2. 設定リストの一番下までスクロールし、  をタップします。

ショートカットの使用

画面上のショートカットを使用すると、カメラの撮影設定にすばやくアクセスできます。調整したい設定のショートカットをタップしてください。

ショートカット	モード	説明
 デジタルレンズ	すべてのシングルレンズモード	利用可能なデジタルレンズの中から使用するレンズを選択します。
 水平ロック	シングルレンズビデオ + タイムラプス	しっかりと水平を維持した、プロ並みのシネマティックなビデオを撮影できます。
 タイマー	すべてのモード	シャッターボタン  を押してから撮影が開始されるまでの時間を3秒または10秒に設定できます。
 レンズセレクト	すべての360度モード	周囲全体を撮影する360度モード使用時に、スクリーンに表示するレンズビューを選択できます。
 レンズセレクト	すべてのシングルレンズモード	撮影に使用するレンズを選択します。選択したレンズのレンズビューがスクリーンに表示されます。
 シングルレンズ	360度ビデオモード	360度ビデオ撮影時に1つのレンズだけを使用して撮影します。
 インターバル撮影	すべての写真モード	一定間隔で写真を撮影するように設定できます。お気に入りのアクティビティに集中できます。

ショートカットの使用

ショートカット	モード	説明
 トレイルの長さ	360度ナイトエフェクト	ナイトエフェクトのトレイルの長さを、ショート、ロング、最大から選択できます。選択した長さで中断なく撮影します。
 設定	すべてのモード	設定メニューに直接移動し、選択したプリセットのすべての設定にアクセスできます。

ショートカットの切り替え

モードごとに異なるショートカットが予め用意されていますが、最もよく使用する設定に変更できます。プリセットごとに異なるショートカットを設定することもできます。

撮影画面で設定する

1. 撮影画面で、切り替えたいショートカットを長押しします。
2. 右側にある使用可能なすべてのショートカットをスクロールして、目的のショートカットを選択します。

設定画面で設定する

1.  をタップして設定にアクセスします。
2. 「ショートカット」まで下にスクロールします。
3. 新しいショートカットを追加する場所をタップします。
4. 使用可能なすべてのショートカットをスクロールして、目的のものを選択します。

Protune

Protune (プロチューン) とは、カメラの高度な設定を手動で行うことができる機能です。撮影モードとプリセットにはそれぞれ独自の設定があります。それらの設定には撮影画面からアクセスできます。

1. 設定のショートカット  をタップします。
2. Protuneのセクションまで下にスクロールします。
3. 調整したい設定をタップします。
4. スライダーを使用して調整します。
5.  をタップして保存します。

PROTUNEの設定

設定	プリセット	説明
ビット深度	ビデオ	8-bit (初期設定) または10-bitから選択できます。8-bitを選択すると、ファイルサイズを小さくできます。10-bitを選択すると、8K 360度ビデオや4Kシングルレンズビデオでポストプロダクションでの柔軟性を高めたり、色表現をより豊かにしたりできます (LUTが付属)。
シャッター	ビデオ + 写真	ビデオモードと写真モードでシャッターが開いている時間を選択します。初期設定は「自動」です。
EV値	すべて	EV値を補正することで、撮影するコンテンツの明るさを調整できます。EV値を+側にすると、より明るい雰囲気になります。初期設定は-0.5です。

Protune

設定	プリセット	説明
ホワイトバランス	すべて	ビデオや写真の色温度を調整します。色温度を下げると、温かい色合いに仕上がります。初期設定は「自動」です。
ISO最小	すべて	ISO感度 (光に対する感度、ノイズ量にも影響) の最小値を選択します。初期設定は100です。
ISO最大	すべて	ISO感度 (光に対する感度、ノイズ量にも影響) の最大値を選択します。初期設定は、ビデオでは1600、写真では3200です。
シャープネス	すべて	コンテンツの細部の鮮明さを調整します。高、中 (初期設定)、低から選択できます。
カラー	すべて	ビデオや写真のカラープロファイルを調整します。ナチュラル (初期設定)、ビビッド、フラットから選択できます。
ウィンドノイズ	ビデオ + TimeWarp	自動 (初期設定)、オン、オフから選択できます。自動は必要に応じて風や水による過度のノイズを除去します。オンは常にノイズを除去します。オフは風が音質に影響しない場合やステレオ録音したい場合に適しています。

Protune

設定	プリセット	説明
RAW オーディオ	シングルレン ズビデオ	ビデオの音声ファイルを別途WAV形式で作成します。オフ (初期設定)、低、中、高から選択できます。
360度 オーディオ	360度 ビデオ	オン (初期設定) またはオフから選択します。オンはステレオ録音と360度サウンドで同時に録音します。オフはステレオでのみ録音します。
ビット レート	すべての ビデオ	標準 (初期設定) または高から選択できます。標準はファイルサイズを最小にできます。高はビットレートが最大120Mbpsになります。
マイク	シングルレン ズビデオ	レンズに一致 (初期設定)、前面、背面、ステレオから選択できます。レンズに一致は撮影に使用するレンズに同期する音声を優先的に録音します。前面はカメラの前面からの音声を優先的に録音します。背面はカメラの背面からの音声を優先的に録音します。ステレオはすべてのマイクを使用してステレオ録音します。
シングル レンズ 露出	360度 ビデオ	オンにすると、画面に表示されているレンズビューで露出を設定して360度ビデオを撮影します。オフは両方のレンズで露出を設定します。初期設定はオフです。

音声コントロールの使用

音声コントロールを使用すると、GoProをハンズフリーで簡単に操作できます。ハンドルバーやスキーのストックなどで手がふさがっているときに便利です。実行したい操作をGoProに話しかけましょう。

音声コントロールのオン / オフの切り替え

- リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
-  をタップして音声コントロールをオンまたはオフにします。

音声コントロールを使用した撮影

これらのコマンドを使用すると、ショットの撮影やモードの切り替えを即座に行うことができます。「GoPro、撮影」と言うだけで、カメラに設定済みのモードで録画が開始されます。また、モードを切り替えることもできます。たとえば、ビデオを録画した直後でも、「GoPro、写真」と言えば、手動によるモードの切り替えなしで写真を撮影することができます。

コマンド	説明
GoPro、撮影	カメラに設定されているモードで撮影を開始します。
GoPro、撮影ストップ	ビデオモードおよびタイムラプスモードでの撮影を停止します。写真モードおよび連写モードは自動的に停止します。
GoPro、ビデオスタート	ビデオの録画を開始します。
GoPro、ハイライト	撮影中にHiLightタグを追加します。
GoPro、ビデオストップ	ビデオ撮影を停止します。
GoPro、写真	写真を1枚撮影します。

音声コントロールの使用

コマンド	説明
GoPro、バースト	連写で写真を撮影します。
GoPro、タイムラプススタート	最後に使用したタイムラプスモードで撮影を開始します。
GoPro、タイムラプスストップ	タイムラプスの撮影を停止します。
GoPro、電源オフ	カメラの電源をオフにします。

音声コントロールによるモードの切り替え

モードコマンドで、いつでも撮影モードを切り替えることができます。切り替えたら、「GoPro、撮影」と言うか、シャッターボタン  を押して撮影します。

コマンド	説明
GoPro、ビデオモード	カメラをビデオモードに切り替えます (録画は始まりません)。
GoPro、写真モード	カメラを写真モードに切り替えます (撮影は開始しません)。
GoPro、タイムラプスモード	カメラをタイムラプスフォトモードに切り替えます (タイムラプスフォト撮影は始まりません)。

PRO TIP: ビデオまたはタイムラプスを録画している場合は、次のコマンドを発声する前に、シャッターボタン  を押すか「GoPro、撮影ストップ」と発声して、必ず録画を停止してください。

音声コントロールの使用

カメラのコマンド一覧を参照する

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして「ユーザー設定」>「音声コントロール」>「コマンド」の順にタップします。

音声コントロールの言語を変更する

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして「ユーザー設定」>「音声コントロール」>「言語」の順にタップします。

注意: 音声コントロールは、風、ノイズ、カメラとの距離によって影響を受ける場合があります。快適に使えるよう、カメラをきれいに保ち、ごみを拭き取ってください。

ビデオループ

ループを使用すると、気に入った瞬間を撮影できるまで連続的にループ録画することで、SDカードの容量を節約できます。何かが起こるのを待っているとき (釣りなど) や、何も起こらないかもしれないとき (車載カメラなど) に使用します。

ビデオループの仕組み：

- ループの間隔を5分に設定すると、シャッターボタン  を押して録画を停止した直前の5分間のみが保存されます。
- 5分間録画してシャッターボタン  を押さなかった場合、カメラはループバックして、ビデオの最初から重ね撮りします。

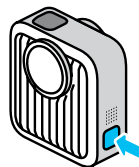
ループの間隔は、1分、3分、5分、10分、20分、30分から選択できます。また、「最大」と設定することも可能です。この場合、カメラはSDカードがいっぱいになるまで録画し、その後ループバックしてビデオの先頭から重ね撮りします。

ビデオループの設定

ビデオループを撮影するには、新しいプリセットを設定し、撮影モードとして「ループ」を選択する必要があります。

HiLightタグ

ビデオや写真の撮影中や再生中にモードボタン  を押すと、お気に入りの場面にマークを付けることができます。HiLight (ハイライト) タグ  を追加することで、映像の再生や編集などの際に、特定のショットを簡単に探せます。



音声コントロールがオンのときは、「GoPro、ハイライト」と言えばHiLightタグを追加できます。また、GoPro Quikアプリでビデオを再生しているときに  をタップすることでもHiLightタグを追加できます。

PRO TIP: Quikアプリは、ビデオを作成するときにHiLightタグを自動検索します。これにより、お気に入りの場面がハイライトビデオに含まれるようになります。

露出コントロール

GoProはシーンを全体をスキャンして、撮影の露光レベルを選択します。露出コントロールを使うと、撮影画面から選んだ一領域に合わせて露光量を設定できます。

タッチスクリーンで映像のプレビューを確認します。暗すぎる部分や明るすぎる部分がある場合は、露出コントロールを試してください。

露出コントロールの設定

晴れた日に雪がある場所で撮影する場合は、雪ではなく別の被写体に合わせて露出をロックするとよいかもしれません。そうすることで、明るい雪の部分に比べてその他の部分が露出アンダーになる(暗くなりすぎる)のを防ぐことができるでしょう。

1. タッチスクリーンの任意の場所を長押しして、四角い枠を表示させます。露出は四角い枠内に基づいて調整されます。



PRO TIP: 画面の中央をタップして押し続けると、露光計が表示されず、画面中央の露光に基づいて露出を設定します。

露出コントロール

2. 画面の他の領域に四角い枠をドラッグすることで露出を変更できます。



3. 明るさは  をタップして微調整できます。この手順により、露出値の補正 (EV値) を調整できます。



上にスライドすると、画像が明るくなります。下にスライドすると暗くなります。露出補正は-2.0～+2.0までで調節できます。

露出コントロール

4. 画面をチェックして、露出が適正に見えるかどうかを確認します。四角い枠の内側の  をタップして、露出をロックします。設定をキャンセルするには、 をタップします。



露出コントロールをオフにする

撮影画面で四角い枠をタップすると、露出コントロールがオフになり、カメラが全画面自動露出にリセットされます。

注意：露出コントロール中にEV値を調整した場合でも、露出コントロールをオフにすると、EV値が初期設定に戻ります。

露出コントロール

シングルレンズ露出

360度モードでは通常、周囲全体に合わせて(2つのレンズを使用して)露出を設定しますが、露出設定に使用するレンズを1つにすることもできます。一方のレンズが遮られている場合や、一方のレンズビューがもう一方のレンズのレンズビューよりも著しく暗い場合に便利です。

1. 360度モードの状態、設定のショートカット  をタップして設定メニューにアクセスします。
2. Protuneのセクションまで下にスクロールします。
3. 「シングルレンズ露出」をタップし、スライダーを使用してオンにします。
4. レンズセクターのショートカット  をタップして、露出設定に使用するレンズを選択します。タッチスクリーンに表示されているレンズビューが露出設定に使用されます。もう一方のレンズは使用されません。

注意：シングルレンズ露出を一度オンにすれば、シングルレンズ露出のショートカット  を使用してすばやくアクセスできるようになります。

画面方向

シングルレンズモードでは、カメラを回転させることで、縦向きでの撮影と横向きでの撮影を簡単に切り替えることができます。上下逆にマウントしても、正しい向きでビデオと写真が撮影できます。

シャッターボタン  を押すと、カメラの方向がロックされます。マウンテンバイクで走っているときのように、カメラが録画中に傾くと、映像も傾きます。すべてのひねりや回転が表現されます。

横向きまたは縦向きに画面をロックできます。これは、ボディマウントやハンドヘルドマウントを使用している場合に特に便利です。このような状況では、意図せずカメラの向きが変わる可能性が大幅に高くなるからです。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. カメラを希望の向きに回転させます。
3. ダッシュボードの  をタップします。

これで画面がロックされ、カメラの向きと一致します。

水中や水辺での使用

MAX2は映像に歪みが生じるため、水中での使用には適していませんが、ドアがロックされている状態では水深5mまでの防水性能を発揮します。そのため、サーフィンなどのウォーターアクティビティを水上で撮影する際にハウジングを取り付ける必要はありません。

タッチスクリーンは、濡れていても使用できるよう設計されていますが、誤作動する場合は水を拭き取ってください。タッチスクリーンが機能しない場合は、カメラのボタンを使用してメニューを操作することもできます。

1. カメラの電源がオンになっている状態でモードボタン  を押すと、モードを切り替えることができます。
2. モードボタンを押したまま、シャッターボタン  を押します。フロントスクリーンにメニューが表示されます。
3. モードボタンを押すことで、スクロールしながらプリセットを確認できます。
4. シャッターボタンを押して、プリセットを選択します。

注意：ボタン操作ではダッシュボードとメディアギャラリーを使用できません。

PRO TIP: 画面ロック (ダッシュボードで設定) を使用すると、画面を誤ってタップしたり、水滴による誤動作で設定が変更されたりするのを防ぐことができます。

タイムコードシンクロ

GoPro Quikアプリがあれば、タイムコードシンクロを行うことができます。タイムコードシンクロは、複数のMAX2やHERO13 BlackやHERO12 Blackでデータと時刻を同期することで、編集をより簡単かつ正確に行うことができる機能です。

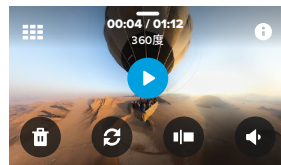
1. カメラとGoPro Quikアプリをペアリングします。
2. アプリのMAX2コントロール画面で $\vdots$ をタップします。
3. 「タイムコードを同期」をタップすると、QRコードが表示されます。
4. カメラでQRコードをスキャンします。モードやプリセットは任意のもので構いません。

同期が成功するとGoProに通知が表示されます。

注意：MAX2とGoPro Quikアプリをペアリングした後は、いつでもアプリのMAX2コントロール画面からタイムコードシンクロを使用できます。カメラを接続する必要はありません。

メディアの再生

上にスワイプすると、最後に撮影したビデオ、写真、連写のいずれかが表示されます。左または右にスワイプすると、SDカードの他のすべてのファイルが表示できます。



メディアギャラリーには、次の再生オプションが含まれています。

- || 再生を一時停止する
- ▶ 再生を再開する
- ⋮ SDカードのすべてのメディアを表示する
- i 撮影に使用したモードとすべての設定を表示する
- 🗑️ SDカードからファイルを削除する
- 🔄 スローモーション / 通常速度で再生する
- 🎛️ スライダーを使用してビデオ、連写、タイムラプス写真を閲覧する
- 🔄 360度コンテンツ再生時にレンズビューを切り替える

メディアの再生



HiLightタグを追加 / 削除する



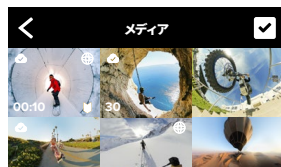
再生中に音声のオン / オフを切り替える



連写または連続写真のグループで前後の写真に移動する

PRO TIP:一部の再生オプションは、カメラを縦向きに持っている場合は使用できません。カメラを回転する前に、横向きでこれらの設定を調整します。

メディアの再生



ギャラリービューの使用

ギャラリービューを使用すると、SDカードに保存されているすべてのビデオと写真にすばやくアクセスできます。

1. 再生画面で をタップします。
2. 上にスワイプしてメディアをスクロールします。
3. フルスクリーンビューで表示するにはビデオや写真をタップします。
4. をタップしてファイルを選択します。
5. 再生画面に戻るには、 をタップします。

注意: ギャラリービューは、カメラを縦向きに持っている場合は使用できません。また、SDカードに保存されているコンテンツの数が多いほど読み込みに時間がかかります。

PRO TIP: 360度コンテンツにはすべて360度 アイコンが付与されます。

メディアの再生

複数のファイルの削除

1.  をタップします。
2. 削除するすべてのファイルをタップします。ファイルを選択解除するには、ファイルをもう一度タップします。
3.  をタップします。選択したファイルが削除されます。

スマートフォンでのビデオと写真の表示

カメラをGoPro Quikアプリに接続すると、SDカードとクラウドとGoPro Quikアプリに保存されているメディアがすべて表示されます。

コンピューターでのビデオと写真の表示

パソコンでメディアを再生するには、SDカードリーダーを使用してメディアのファイルをパソコンに保存します。

GoPro Quikアプリやデバイスとのペアリング

BLUETOOTH接続

お使いのモデルでは、ショットの撮影や録画の改善に役立つ幅広いBluetoothデバイスとペアリングできます。ペアリングできるのは、GoPro Quikアプリ、GoProリモートコントローラー、外付けワイヤレスマイク、離れた位置からでもGoProに音声コマンドを伝えられるワイヤレスイヤホンなどです。

デバイスがペアリングモードになっていることを確認したうえで、GoProで次の手順を実行します。

1. リアスクリーンを下にスワイプしてダッシュボードにアクセスし、左にスワイプしてデバイスを追加します。
2.  「デバイスのペアリング」をタップします。対応するデバイスの検索が自動的に開始されます。

注意：GoProのワイヤレス接続で、デバイスへのペアリングが有効になっている必要があります。必要な場合は、以下の手順で有効にします。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「ワイヤレス接続」>「接続」の順にタップします。

接続速度の設定

他のモバイル機器と接続する場合、GoProは5GHzのWi-Fi帯域（最高速）を使用するように設定されています。

デバイスまたは地域が5GHzをサポートしていない場合は、Wi-Fi帯域を2.4GHzに変更します。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「ワイヤレス接続」>「Wi-Fi帯域」の順にタップします。

ハイライトビデオの自動生成

注: ハイライトビデオの自動作成や自動アップロードなどのクラウドベースの機能は、中国ではご利用いただけません。

シングルレンズビデオからのハイライトビデオの作成

シングルレンズで冒険を撮影した映像から、ハイライトビデオが自動で作成され、スマートフォンに送信されます。ハイライトビデオを作成するには、GoPro PremiumまたはGoPro Premium+サブスクリプションへの登録が必要です。また、カメラをWi-Fiネットワークに接続できる環境も必要です。

1. gopro.com/subscriptionでGoProサブスクリプションに登録します。
2. コンテンツがカメラからクラウドに自動アップロードされるようにセットアップします。
3. GoPro Quikアプリの画面に表示される指示に従ってセットアップを完了させます。

注意: 新しいハイライトビデオの準備が完了したら案内を受け取れるよう、通知を許可してください。

セットアップ後は、自宅のWi-Fiネットワークに接続されているGoProを電源につないで充電するだけで、シングルレンズビデオがクラウドに自動アップロードされます。その後、アップロードされたコンテンツをもとに、音楽のビートとシンクロし、エフェクトが追加されたハイライトビデオが自動作成されます。ビデオが完成して再生やシェアが可能になると、そのことを知らせる通知がスマートフォンに届きます。

GoPro Quikアプリを使用した360度コンテンツの編集

リフレーム

リフレームとは、360度コンテンツを編集することです。GoPro Quikアプリを使用すると、360度コンテンツをソーシャルメディアなどで共有できる通常のビデオにリフレームできます。その他にも、視点を変えたり、さまざまな撮影アングルで再生したりと、いろいろなことが可能です。リフレームにはクリエイティブな可能性が無限に広がっています。

サポートされている 説明

被写体追跡	360度コンテンツ内の特定の被写体を選択して、その被写体を追跡します。
POVモード	一人称視点でアクションを自動再生します。
MotionFrame	スマートフォンを動かすだけで、360度コンテンツのベストアングルを見つけて簡単に編集できます。
キーフレーム	コンテンツ内の時間上のポイントやアングルを指定すれば、アプリが自動的にスムーズなトランジションを作成してくれます。
CameraFX	「スピン」「フリップ」「ロール」「グニャグニャ」「タイニープラネット」などのさまざまなエフェクトを追加して、プロレベルのユニークな動きのあるコンテンツに仕上げることができます。

ダッシュボードの使用

カメラを横向きにして、リアスクリーンを下にスワイプすると、ダッシュボードにアクセスできます。



ダッシュボードの機能

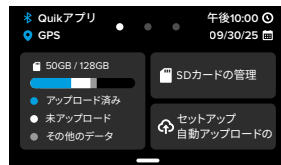
ダッシュボードでは、次の設定をタップして、オンとオフを簡単に切り替えることができます。

	音声コントロール		方向ロック
	カメラの電子音		カメラモード (シングルレンズまたは360度)
	QuikCapture		
	画面ロック		

PRO TIP: 「音声コントロール」アイコンと「カメラの電子音」アイコンは、長押しするとそれぞれの設定にアクセスして設定を調整できます。

メディアの保存と削除

カメラを横向きにした状態で、リアスクリーンを下にスワイプしてダッシュボードにアクセスし、続いて右にスワイプすると、「SDカードのステータス」にアクセスできます。この画面で、SDカードのストレージの管理や、GoProサブスクリプションによるクラウドアップロードのセットアップを行うことができます。



SDカードのストレージ

画面左のセクションには、SDカードの容量と、SDカードに保存されているメディアのうちGoProクラウドにアップロード済みの容量が表示されます。

SDカードの管理

このセクションをタップすると、SDカード内のメディアを削除できます。選択できるオプションは、メディアがクラウドにアップロード済みかどうかによって異なります。

自動アップロードのセットアップ / アップロードの開始

このセクションをタップすると、メディアをクラウドにバックアップできます (GoProサブスクリプションに登録済みの場合のみ)。選択できるオプションはメディアのアップロード状況によって異なります。

メディアの保存と削除

クラウドへの自動アップロード

GoPro PremiumまたはPremium+サブスクリプションを使用すると、メディアをクラウドに自動的にアップロードし、任意のデバイスで表示、編集、共有できます。

1. gopro.com/subscribeまたはGoPro Quikアプリで、GoProサブスクリプションに登録します。
2. カメラをGoPro Quikアプリに接続します。
3. カメラの「SDカードのステータス」画面またはGoPro Quikアプリの画面の  をタップします。
4. カメラを電源に接続します。アップロードが自動的に開始されます。一旦設定すると、自動アップロードを開始するためにカメラをアプリに接続する必要はありません。

手動クラウドアップロードへの切り替え

メディアは、好きなときに手動でクラウドにアップロードすることもできます (GoProを電源コンセントに接続し、自動アップロードをオフにする必要があります)。

1. カメラを電源に接続します。
2. 下にスワイプしてダッシュボードにアクセスします。
3. 右にスワイプして「クラウドアップロード」をタップします。

クラウドメディアへのアクセス

1. デバイスでGoPro Quikアプリを開きます。
2.  をタップし、「クラウド」を選択して、メディアの表示、編集、共有を行います。

PRO TIP: クラウドメディアを使用することで、メディアをスマートフォンにダウンロードしなくても、GoPro Quikアプリでビデオ作品を作成できます。

メディアの保存と削除

自動アップロードのオフ

カメラが電源コンセントに接続され、フル充電されてもアップロードを行わないように設定することができます。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「クラウドアップロード」>「自動アップロード」の順にタップします。

別のワイヤレスネットワークへの接続

1. カメラをGoPro Quikアプリに接続します。
2. 接続したら、アプリの「自動アップロードの管理」をタップします。
3. アプリで「Wi-Fiネットワーク」をタップします。

スマートフォンにワイヤレスで保存する

1. カメラをGoPro Quikアプリに接続します。
2. 「ダウンロード」をタップして、新しいコンテンツをアプリにダウンロードします。
3. 「メディアの表示」  をタップすると、すべてのメディアがギャラリービューで表示されます。ファイルを個別にタップして選択するか、 を使用してファイルを複数選択します。「ダウンロード」をタップして、選択したファイルをアプリにダウンロードして保存します。

スマートフォンに有線接続で保存する

1. 適切なケーブル (別売) を使用して、カメラをスマートフォンに接続します。
2. スマートフォンでGoPro Quikアプリを起動し、画面の指示に従います。

メディアの保存と削除

コンピューターに保存する

SDカードリーダーを使用すれば、SDカード内のメディアをパソコンに取り込むことができます。

注意：低解像度ビデオ (LRV) ファイルとサムネイル (THM) ファイルは、ビューには表示されません。Macでこれらのファイルにアクセスするには、ファイルが保存されているフォルダーを開き、Command + Shift + . (ピリオド) を押します。Windowsでは、エクスプローラーで「表示」>「表示」>「隠しファイル」の順に選択します。

オートクリア (メディアの自動消去)

メディアがクラウドに安全にアップロードされた後にカメラのSDカードからメディアすべてが自動的に削除されるよう、カメラを設定することができます。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「クラウドアップロードのセットアップ」>「オートクリア」の順にタップします。

GOPRO QUIKアプリを使用した削除

1. GoPro Quikアプリを開き、 をタップしてカメラにアクセスします。
2. 「メディアの表示」をタップして、SDカード上の写真やビデオを表示します。
3.  をタップして、削除したい写真やビデオのサムネイルをタップします。
4. 選択したファイルを削除するには、 をタップします。

PRO TIP: アプリ下部のナビゲーションバーにある  をタップして、アプリ、クラウド、スマートフォンに保存されているすべてのメディアのギャラリービューにアクセスすることもできます。

メディアの保存と削除

SDカードの再フォーマットによる削除

再フォーマットは、SDカード上のメディアをすべて消去する最速の方法です。フォーマットするとメディアがすべて消去されます。再フォーマット前に必ず保存してください。

1. スクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「リセット」>「SDカードをフォーマット」の順にタップします。
3. 「フォーマット」をタップすると、ファイルがすべて削除され、カードが再フォーマットされます。

PRO TIP: SDカードを定期的に再フォーマットすれば、カードを良好な状態に保つことができます。

ユーザー設定

カメラを横向きにした状態で、リアスクリーンを下にスワイプしてダッシュボードにアクセスし、続けて左にスワイプすると、デバイスのペアリングとユーザー設定を行うことができます。



デバイスのペアリング

タップして新しいデバイスをGoProとペアリングします。

ユーザー設定

タップしてGoProを好みの設定にします。

ユーザー設定

自動アップロードのセットアップ

ユーザー設定	説明
自動アップロード	クラウドへの自動アップロードをセットアップして有効にします (GoProサブスクリプションに登録済みの場合のみ)。
アップロードの開始	クラウドへのメディアのアップロードを手動ですぐに開始できます。
オートクリア	クラウドへのアップロードの完了後、SDカード内のメディアすべてを自動的に消去します。

ワイヤレス接続

ユーザー設定	説明
接続	カメラのワイヤレス接続のオンとオフを切り替えます。
ワイヤレス情報	カメラの名前とパスワードを表示します。
オートWi-Fiネットワーク	カメラをワイヤレスアクセスポイントとして使用します。サードパーティー製アプリにすばやく接続して360度スキャンを実行できます。
Wi-Fi帯域	接続速度として5GHzまたは2.4GHzを選択します。スマートフォンおよび地域が対応している場合のみ、5GHzを設定します。

ユーザー設定

ユーザー設定	説明
接続のリセット	デバイスへのすべての接続をクリアし、カメラのパスワードをリセットします。リセットしたら、各デバイスを再接続する必要があります。
一般的な機能	
ユーザー設定	説明
電子音のボリューム	高 (初期設定)、中、低、ミュートから選択できます。ここで設定したボリュームは、ダッシュボードでオンまたはオフに切り替えることができます。
QuikCaptureの初期設定	QuikCapture使用時に撮影に使用するビデオモードを選択します。
初期設定プリセット	モードボタン  でカメラの電源をオンにした時に撮影に使用するプリセットを選択します。この設定は、QuikCaptureには影響しません。
電源の自動オフ	1分、5分 (初期設定)、15分、30分、なしから選択できます。
LED	点滅させるLEDを設定します。
360度写真の形式	360度ビデオを保存する形式を、36P形式 (初期設定) またはJPEG形式から選択します。36P形式はGoProアプリに対応する形式で、GoProアプリでの表示や編集に最適です。JPEG形式はGoProアプリには対応していません。

ユーザー設定

GPS

ユーザー設定	説明
GPS	GPSをオンにすると、映像に位置、速度、高度などの情報をタグ付けできます。これらの情報は、オプションのデータオーバーレイとして映像に追加できます。

音声コントロール

ユーザー設定	説明
音声コントロール	音声コントロールをオンまたはオフにします。ダッシュボードを使用して、オンまたはオフに切り替えることもできます。
言語	音声コントロールの言語を選択します。
コマンド	音声コマンドの一覧が表示されます。

ディスプレイ

ユーザー設定	説明
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーの時間を、1分、2分 (初期設定)、3分、5分から選択します。「なし」を選択すると、画面がオンのままになります。 注意：カメラのボタンと音声コントロールは、画面がオフになっていても作動します。

ユーザー設定

ユーザー設定	説明
明るさ	スライダーを使用して、スクリーンの明るさを調整します。
グリッド	リアタッチスクリーンのグリッドを使用して、ショットをフレーミングできます。
地域	
ユーザー設定	説明
言語	カメラで使用する言語を選択します。
地域フォーマット	テレビで録画と再生をする際の地域のフレームレートを選択します。お住まいの地域に合ったフォーマットにすることで、TVやHDTVでのフリッカーを抑えやすくなります。60Hz (NTSC) 地域には、北米、日本、台湾、フィリピン、南米の一部が含まれます。50Hz (PAL) 地域には、欧州およびアフリカの大部分、中国、オーストラリア、インドが含まれます。該当する地域を確認のうえ、使用する設定を確かめてください。

ユーザー設定

日付と時刻

ユーザー設定	説明
日付形式	セットアップ時に選択した言語に基づいて自動的に設定されます。手動で変更することもできます。
日付	日付を手動で調整できます。
タイムゾーン	カメラのタイムゾーンを設定します。
時刻	時刻を手動で調整できます。
夏時間	現在夏時間を実施している地域に在住している場合は、夏時間をオンにします。カメラの時計が1時間進みます。夏時間が終了したら、夏時間をオフにして標準時に戻します。

概要

ユーザー設定	説明
GoProの更新	カメラのソフトウェアを更新すると、最新の機能を利用できるようになり、パフォーマンスが向上します。
カメラ情報	カメラの名前、シリアル番号、およびカメラが使用しているソフトウェアバージョンを確認できます。
バッテリー情報	バッテリーの状態を確認できます。

ユーザー設定

規制

ユーザー設定	説明
規制	GoProの認定情報を表示します。

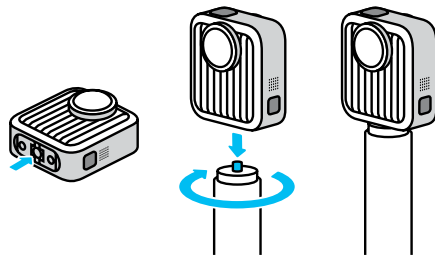
リセット

ユーザー設定	説明
SDカードをフォーマット	SDカードをフォーマットします。フォーマットするとメディアがすべて消去されます。再フォーマット前に必ず保存してください。
プリセットのリセット	あらかじめ組み込まれているプリセットをオリジナルの設定にリセットし、すべてのカスタムプリセットを削除します。
カメラヒントのリセット	カメラのヒントを最初からすべて確認できます。
出荷時リセット	すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。接続もすべてリセットされます。

GoProのマウント方法

1/4-20マウントの使用

MAX2は1/4-20マウント用ネジ穴を装備しており、標準的な三脚やカメラアクセサリーを取り付けることができます。また、ポールが映り込まない360度ショットを実現するために設計された各種のGoProマウントを取り付けることも可能です。



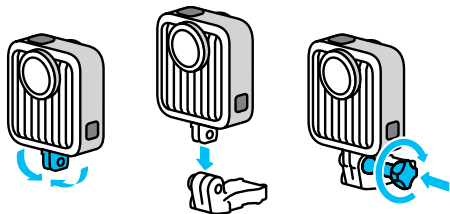
警告：過酷な環境で1/4-20マウントにGoProを取り付けると、緩んだり外れたりする恐れがあります。過酷な環境では、安定性の高いマウントフィンガーを使用してください。

GoProのマウント方法

マウントフィンガーの使用

使用するマウントに応じて、マウント用バックルを使用するか、GoProを直接マウント自体に取り付けます。

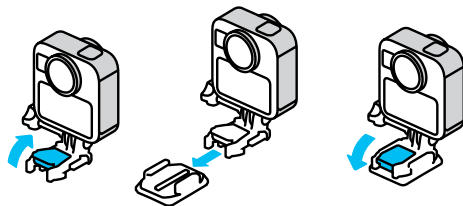
1. フォールディングフィンガーをマウント位置に押し下げます。
2. カメラのフォールディングフィンガーを、バックルのマウントフィンガーとかみ合わせます。
3. サムスクリューを使用して、カメラをマウント用バックルに固定します。



GoProのマウント方法

マウント用バックルの取り付け

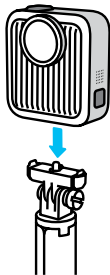
1. マウント用バックルプラグをはね上げます。
2. カチッと音がして固定されるまでバックルをマウント側にスライドさせます。
3. プラグを押し込んでバックルと同じ高さになるようにします。



GoProのマウント方法

マグネット式ラッチマウント

マグネット式ラッチマウント (別売) は、最も簡単にカメラをマウントできるアクセサリーです。延長ポールやボディマウントなどのギアに取り付けるだけで使用できます。



強力なマグネットでカメラが正しい位置にセットされるため、カメラをカチッとめ込むだけです。また、自動ロックのラッチをつまめばカメラを取り外すことができます。これまで以上に簡単にマウントの切り替えを行うことができます。gopro.comでお買い求めいただけます。

GoProのマウント方法

粘着性ベースマウントの使用

ヘルメット、車両、およびギアに接着ベースマウントを取り付けるときには、次のガイドラインに従ってください。

- 使用する24時間以上前にマウントを取り付けます。
- マウントは必ず滑らかな面に取り付けてください。凹凸やざらざらした表面には、きちんと貼り付きません。
- マウントを押して、しっかりと取り付けます。粘着面の全体が取り付け箇所と接触していることを確認します。
- 必ず清潔で乾燥した面で使用してください。ワックスや脂分、汚れ、ほこりなどがあると、接着が弱まり、カメラが落下する可能性があります。
- 湿度が低い、室温の環境でマウントを取り付けます。低温または高温の環境にある場合や、接着面の温度が低いまたは湿度が高い場合、しっかりと貼り付きません。
- 機器 (狩猟用具など) にカメラを取り付けることが許可されているかどうか、州や現地の法令、法律を確認してください。家電やカメラの使用を規定する法律に常に準拠してください。



警告: 思いがけない負傷を避けるために、カメラをヘルメットにマウントする際には流れ止めコードを使用しないでください。スキーやスノーボードに直接カメラを取り付けしないでください。

マウントの詳細については、gopro.comをご参照ください。

GoProのマウント方法



警告：GoProヘルメットマウントまたはストラップを使用する場合は、常に該当する安全規格を満たしているヘルメットを使用してください。

実施するスポーツまたはアクティビティに適したヘルメットを選択し、ヘルメットが使用者に適したサイズでフィットしていることを必ず確認してください。ヘルメットが正常な状態であることを確認し、製造元の安全な使用に関する指示に必ず従ってください。

大きな衝撃を受けたヘルメットは交換してください。ヘルメットを装着すれば確実に怪我を防げるというわけではありません。安全を維持してください。

レンズの交換

MAX2では、レンズに傷が付いたりレンズが破損したりした場合に、レンズを交換することができます。新しいレンズに交換すればよいので、カメラ自体を交換する必要はありません。

レンズ交換キットは、交換レンズ2枚、マイクロファイバー製のクリーニングクロス、外出先でも簡単にレンズを交換できる使いやすいツールがセットになっています。gopro.comでお買い求めいただけます。

PRO TIP：レンズを正しく取り付けて使用するために、必ずGoPro純正のMAX2用交換レンズを使用してください。

注：レンズ交換は、湿気が少なくほこりのない場所ですばやく行ってください。レンズを取り外した状態では、カメラは防水性能を発揮しません。

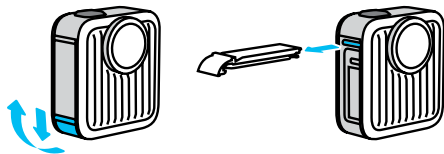
ドアの取り外し

場合によっては、カメラのドアを取り外す必要があります。

注: ドアは乾燥した、ほこりのない環境でのみ取り外します。ドアが開いていたり外れたりしていると水を防げません。

ドアの取り外し

1. ラッチのロックを解除してドアを開けます。
2. ドアを水平にした状態で、カチッと音がするまで外側にゆっくりと引きまします。



警告: ドアを外した状態でGoProを使用しないでください。使用中にバッテリーが外れてしまう可能性があります。

ドアの取り外し

ドアの取り付け

1. ドアを小さな銀色のバーに合わせます。
2. 所定の位置にはめ込まれ、しっかりと固定されるまで、ドアを小さな銀色のバーにしっかりと押し込みます。



警告: このカメラのドアは着脱式です。ドアを閉じた後、ドアがしっかりとロックされ、密閉されていることを確認してください。

メンテナンス

カメラの性能を最大限に引き出すには、次のヒントを参考にしてください。

- ・ レンズは非常に頑丈につくられていますが、それでも傷が付いたりひびが入ったりするおそれがあります。レンズをお手入れする際は、糸くずの出ない柔らかい布で拭いてください。
- ・ 水深5mまでの防水性能を備えているため、水がかかったり水中に落ちたりしても問題ありません。水や土、砂の中で使用する場合は、ドアを必ず閉じてください。
- ・ ドアを閉じる前に、防水パッキンにチリやゴミがついていないことを確認します。必要に応じて、布で防水パッキンを拭きます。
- ・ ドアを開ける前に、GoProが清潔で乾燥していることを確認してください。必要であれば、カメラに真水をかけてすぎ、布で完全に水分を拭き取ります。
- ・ ドアの周囲に砂や泥などがこびりついている場合は、カメラをぬるま湯に15分ほど浸して、その後十分にすすいで砂や泥を完全に洗い除いてください。ドアを開ける前に、カメラが濡れていないことを確認してください。
- ・ 最高のオーディオ性能を引き出すためには、カメラを振るか、マイクの挿入口に息を吹きかけて、挿入口に入った水や泥を取り除きます。マイクの挿入口から圧縮した空気を吹き込まないでください。内部の防水メンブレンを破損させる可能性があります。
- ・ 塩水が付着した場合は、その都度必ずカメラを水ですすぎ、柔らかい布で拭いてください。
- ・ ゴミがレンズとトリムリングの間に詰まっている場合は、水や空気を取り除きます。レンズ周りに異物が入らないようにしてください。

バッテリーの情報

バッテリー駆動時間を最大化する

次のような方法で、バッテリー駆動時間を最大限に延ばすことができます。

- ・ 低いフレームレートと解像度でビデオを録画する。
- ・ スクリーンセーバーを使用したりスクリーンの明るさを下げる。
- ・ ワイヤレス接続をオフにする。
- ・ QuikCaptureで撮影したり、「電源の自動オフ」を活用したりする。

電源接続時の撮影

カメラに付属しているUSB-Cケーブルを使用すると、カメラを外部電源に接続しながらビデオや写真を撮影できます。これは、長いビデオやタイムラプスイベントを撮影するのに最適です。

録画中は、SDカードスロットの周辺に触れないように注意してください。SDカードに触れると、録画が中断または停止される可能性があります。このような不具合が発生しても、コンテンツが破損や消失することはありませんが、カメラの再起動が必要になる場合があります。

カメラをプラグにつないでいても、録画中にはバッテリーは充電されません。録画を停止すると、充電が開始されます。

注意：充電中はドアが開いているため、カメラは防水ではなくなります。

PRO TIP: USBパススルードア（別売）を使用すると、外部電源に接続しても防水性を維持し、そのままバッテリーを使い続けられます。



警告: GoProの充電には、地域の規制要件 (UL、CSA、VDE、CCC など) を満たした、関連機関による認可済みの電源のみを使用してください。規格に適合していない電源アダプターやケーブルを使用した場合、カメラのバッテリーが破損したり、火災や液漏れが生じたりするおそれがあります。

バッテリーの情報

バッテリーの保管と取り扱い

GoProには、バッテリーなどの精密部品が多く含まれています。本機を極端な低温や高温にさらさないでください。極端な温度の環境では、バッテリー駆動時間が一時的に短くなったり、カメラが一時的に誤作動したりすることがあります。温度や湿度が急激に変化する環境では使用しないでください。製品の内部 / 外部に結露が発生する可能性があります。

カメラを乾燥させる際に、電子レンジやヘアドライヤーなどの外部熱源を使用しないでください。カメラ内部に水や液体が侵入してカメラやバッテリーが破損した場合は、保証の対象となりませんのでご注意ください。

貨幣や鍵、ネックレスなどの金属と一緒にバッテリーを保管しないでください。バッテリーの接触子が金属に触れると発火するおそれがあります。

許可されていない改造をカメラに加えないでください。許可されていない改造を行うと、安全などの法令に違反したり、システムのパフォーマンスが低下したりするほか、保証の対象外となります。

注意：低温環境下では、バッテリー容量が低下します。古いバッテリーになるほどこの影響は大きくなります。定期的に低温下で撮影を行う場合は、最適なパフォーマンスを維持するため、1年に1回バッテリーを交換してください。

PRO TIP: バッテリー寿命を最大限に延ばすために、長期保管する際は事前にフル充電してください。



警告：カメラまたはバッテリーの投下、分解、開放、破砕、折り曲げ、変形、穿刺、裁断、電子レンジによる加熱、焼却、塗装などを行わないでください。USB-Cポートなど、カメラの開閉口に異物を入れないでください。亀裂や穴がある場合や、水没などが原因で破損した場合、カメラを使用しないでください。バッテリーを分解したり、穴を開けたりすると、破裂や火災の原因になることがあります。

バッテリーの情報

バッテリーの廃棄

ほとんどの充電式リチウムイオンバッテリーは、無害廃棄物に分類され、自治体の通常の廃棄物として処理することができます。多くの地域では、バッテリーをリサイクルすることが義務付けられています。お住まいの地域の規制を調べ、通常のゴミと一緒に充電式バッテリーを廃棄できるかどうかご確認ください。リチウムイオンバッテリーを安全に廃棄するために、接触子が他の金属に触れないよう、梱包テープ、マスキングテープ、絶縁テープなどで適切に覆い、輸送中に発火しないようにしてください。

ただし、リチウムイオンバッテリーにはリサイクル可能な材料が含まれており、リチャージャブルバッテリーリサイクリングコーポレーション (RBRC) のバッテリーリサイクリングプログラムでもリサイクル受け入れ対象となっています。北米のお客様は、Call2Recycle (ウェブサイト: call2recycle.org、電話: 1-800-BATTERY) に問い合わせ、最寄りのリサイクル施設を確認することをお勧めします。

バッテリーは火に投げると爆発する恐れがあるため、火のあるところには絶対に捨てないでください。



警告：GoPro交換用バッテリー、電源ケーブル、バッテリー充電用アクセサリ、デバイスは、カメラでのみ使用してください。

古いGoProバッテリーやGoPro以外のバッテリーを使用すると、カメラのパフォーマンスが大幅に制限される可能性があります。さらに保証の失効、火災、感電などの危険性もあります。

カメラのアラート

問題が発生することはまれですが、異常があればメッセージで通知されます。表示されるメッセージの一部を次に示します。

メッセージ	説明
カメラの温度が高すぎます	MAX2の動作温度は-10℃～35℃です。カメラ本体の温度が高くなりすぎるとシャットダウンします。この場合は、カメラを冷却してから使用してください。
SD カードエラー	SDカードに不具合が生じています。カメラの電源を入れ直してください。破損したファイルは修復され、カメラは完全に機能できる状態に戻ります。
ファイルの復旧	このメッセージが主に表示されるのは、録画中にカメラの電源が切れた場合や、ファイル保存中に問題が発生した場合です。ファイルの修復中やファイルの復元が完了した場合にはメッセージが表示されます。
SD カードの規格	SDカードの規格がアプリケーションパフォーマンスクラス2 (A2) やビデオスピードクラス30 (V30) を満たさない場合や、経年劣化によって規格ごとの性能を発揮できなくなった場合は、メッセージが表示されます。
バッテリー残量低、電源をオフにします	バッテリー残量が10%未満になると表示されます。撮影中にバッテリーが切れた場合は、撮影が停止してビデオが保存されてから電源がオフになります。

カメラのリセット

GOPROの再起動

カメラを操作しても反応しない場合は、モードボタン  を10秒間長押しします。これでカメラが再起動します。設定は変更されません。

プリセットを初期設定に戻す

カメラの元のプリセット設定をすべて初期設定にリセットします。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして「ユーザー設定」>「リセット」>「プリセットのリセット」の順にタップします。

注意：カメラの元のプリセット設定を初期設定に戻すと、カスタムプリセットが消去されます。

接続のリセット

デバイスの接続をクリアし、カメラのパスワードをリセットします。接続をリセットすると、お使いのすべてのデバイスで再接続が必要になります。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして「接続」>「接続のリセット」の順にタップします。

カメラのヒントのリセット

カメラのヒントを再確認したい場合は、次の方法で最初からすべて表示することができます。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして、「ユーザー設定」>「リセット」>「カメラヒントのリセット」の順にタップします。

カメラのリセット

出荷時設定に戻す

カメラの元の設定をすべて復元し、すべてのデバイス接続をクリアして、GoProサブスクリプションからカメラの登録を解除します。

これは、人にカメラを譲る場合や、オリジナルの状態に完全に戻したい場合に便利です。

1. リアスクリーンを下にスワイプして、ダッシュボードにアクセスします。
2. 左にスワイプして「ユーザー設定」>「リセット」>「出荷時リセット」の順にタップします。

注意：出荷時の設定を復元しても、SDカードからコンテンツが削除されたり、カメラのソフトウェアに影響を与えたりすることはありません。

トラブルシューティング

GOPROの電源がオンにならない

GoProが充電されていることを確認してください。バッテリーを充電しても解決しない場合は、カメラを再起動してみてください。

ボタンを押してもGOPROが反応しない

モードボタン  を10秒間長押ししてカメラを再起動してください。

コンピューターでの再生が途切れる

通常、画像の途切れはファイルの問題ではありません。映像がスキップされる場合は、原因として次のいずれかが考えられます。

- コンピューターがHEVCファイルをサポートしていない。 gopro.com/apps で、Mac用またはWindows用GoProプレーヤー (無料) の最新バージョンをダウンロードしてください。
- お使いのコンピューターが、再生に使用しているソフトウェアの最小要件を満たしていない。

カメラのユーザー名またはパスワードを忘れた

リアスクリーンで下にスワイプしてダッシュボードにアクセスします。左にスワイプし、「ユーザー設定」>「接続」>「カメラ情報」の順にタップします。

実行中のソフトウェアのバージョンがわからない

リアスクリーンで下にスワイプしてダッシュボードにアクセスします。左にスワイプし、「ユーザー設定」>「バージョン情報」>「カメラ情報」の順にタップします。

カメラのシリアルナンバーが見つからない

シリアル番号は、カメラのバッテリーボックス内に刻印されています。また、リアスクリーンで下にスワイプしてダッシュボードにアクセスし、さらに左にスワイプして「ユーザー設定」>「バージョン情報」>「カメラ情報」の順にタップしても確認できます。

よくある質問の他の回答については、gopro.com/helpをご覧ください。

カスタマーサポート

GoProはベストサービスに万全を期しております。GoProカスタマーサポートへのお問い合わせについては、gopro.com/helpをご参照ください。

登録商標

GoPro、Single Lensおよびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国におけるGoPro, Inc.の商標または登録商標です。Bluetoothの文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、これらの商標を使用する際は、許可を得て使用しています。その他すべての商標は各所有者に帰属します。© 2025 GoPro, Inc. All rights reserved.特許に関する情報については、gopro.com/patentsをご参照ください。GoPro, Inc., 3025 Clearview Way, San Mateo CA 94402 | GoPro GmbH, Baierbrunner Str.15 Bldg. D, 81379 Munich, Germany

法的情報

GoProは、GoPro Quikアプリに接続してクラウドへの自動アップロードを行う際に、HTTPおよびHTTPSプロトコルを使用してデータを送信します。

国別の認定書の詳細なリストをご覧になるには、カメラに同梱されている「Important Product + Safety Instructions (重要な製品および安全情報)」を参照するか、gopro.com/helpをご利用ください。

